



# 「新年の御挨拶と 改装完成報告」

## 改装完成報告

謹んで新春のお祝い申し上げます。昨年は桜ヶ丘本館の改装工事で大変ご不便をおかけいたしました。お蔭さまで内外装の改装が完成致しました。スタッフ一同新たな気持ちで会員様のご来館を心よりお待ちしております。



# 第七十八号 会報 浄土真宗 太陽の会

## 「もちつき大会」

太陽の塔 桜ヶ丘

で令和5年12月23

日(土)にもちつき

大会が開催されまし

た。当日は、寒さ厳

しい中多くのお客様

にお越し頂けました。

つきたてのおもちを



大変喜んでいただきまして、集まった方にもご満足いただきました。お越しいただきました皆さま誠にありがとうございました。

## 「令和五年秋季彼岸会の報告」

○秋季彼岸会

この度は午前と午後の二部制での

開催となりましたが、多くの方に

ご参詣を頂き無事終えることが

出来ました。仏の言葉を心に刻み

浄土での再会を信じ、お念仏の日々を送りましょう。



二〇二三年 九月二十三日(土)  
四二名の方が参加くださいました

## 「令和六年 行事予定(未)

○春季彼岸会案内

三月二十日(水)

午前の部 受付 十時～仮

開式 十時半～仮

午後の部 受付 十三時半～仮

開式 十四時～仮

開式 十五時～

○法要室利用の案内

ご法事の会場貸の予約を承っております。なお法要室は宗旨・宗派を問わずご利用いただけます。

また、葬儀式・回忌法要等のご相談も承ります。ご不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

(担当者)



## 教えて仏事の事③

### 「喪中(つうごまどく)」

喪中というとすぐに思い出すのが、年賀状欠札のハガキです。俗に喪中ハガキといつて「喪中につき、新年の御挨拶をご遠慮申し上げます」といったものです。

じつは、喪中という言葉を使うもの、実生活の上で、「喪中」ということが関わってくるのは、このハガキくらいのもので。しかし、この喪中のハガキをいつだすのか、誰が死んだら出すのかが難しいのです。同居している家族の場合は当然出すでしょうが、遠くに住んでいる、しかも普段付き合いない兄弟姉妹の場合、おじやおばはどうするのか、配偶者の両親はどうしたらいいのかとか、考え出すときりがないのです。それぞれの場合で、出しておいた方がいいと判断したら出すとしか言いようがありません。ただ、いずれの場合でも、いったい誰が亡くなったのかは明記しておくことです。「喪中につき」というだけでは分からないので、とまどうケースが多いのです。そして、もう一つ。喪中ハガキは、宗教的に正しい表現にするように心がけて

もらいたいのです。「永眠しました」という言葉が多いですが、永眠はキリスト教で使っていますが、仏教では使いません。たとえば浄土真宗でしたら、「お浄土に帰りました」でいいのですし、どう書いていいのかわからないなら、「逝去いたしました」で良いのです。

この喪中の期間というのは、昔は続柄によって細かく決まっていたようですが、今ではそんな規定はありません。だいた1年間と思えばいいでしょう。昔の喪中期間は大変でした。外出禁止、歌舞音曲は禁止、派手な事は一切しませんでした。

ところが、その意味では今の喪中は有名無実、家ですじとしていようと、周囲が「そんなに閉じこもっていようとしてないで、気分転換に旅行でも行つてらっしゃい」と勧めるような時代です。喪中だから結婚式に出ないどころではなく、自宅でお祖母さんの葬式を出した次の週には、孫の結婚式を盛大に祝ったという話も珍しくなくなりました。そんな時代ですが、心の中では喪中ということ意識しておいた方がいいでしょう。是非故人のご縁をいただきお寺参りいただきたいと思います。

## 「クイズ浄土真宗」

Q 本尊・阿弥陀仏の頭光の数はいくつ？

- ① 誓願の数に合わせて48本
- ② 本願の第十八願に因み18本
- ③ 特に数に決まりはない

浄土真宗の御本尊を絵像や立体の像で表した場合、いくつの特長があります。

一番分かり易いのは立像だということでしょう。座像で表された仏さまは、概して真理と一体になっておられるのに対して、立像は、衆生を救済するためにはたらいっておられるすがたを表現していると言えるでしょう。



浄土真宗の阿弥陀さまも、立撮即行(りつさつそくぎょう)という「今まさに救おうと立ちながら歩まれる」すがたを表しています。右手は胸の前あたりにかざ

し、左手は下から支えるような印相をされています。これも阿弥陀さまの救済しようとするサインなのです。

そして、光背の頭光が放射線状に48本あるのが浄土真宗の本尊の特長です。これは、阿弥陀仏の誓願四十八願に因んでいると思えばよいでしょう。法蔵菩薩のときに誓われた四十八願が成就され、阿弥陀仏となりました。したがって、四十八の願いは現在、効力をもったはたらきとなって私に届いているのです。その様子が光明で表されていると言えます。

もつと言えば、阿弥陀さまは光明そのものになって私の心に至り、包んでくださっているということでもあります。

Q 本尊・阿弥陀仏の頭光の数はいくつ？

クイズの答え・①

## 「歎異抄を読む」

『歎異抄』は、親鸞聖人が亡くなった後、門弟の間に真実の信心に背く異議が生じたことから、聖人から口伝を受けた著者が、同心の行者の不審を除くために著した親鸞聖人の言語録です。



いずれの行もおよびがたき身なれば、とても地獄は一定すみかぞなし

釋蓮如(『歎異抄』第二条)

私の行いは私をどこに連れていくのだろうか

親鸞聖人は、「どのような行も満足に修めることができない私にとって、地獄以外に住み家はない」と言われている。しかしそこに、念仏してお浄土に導かれる人生が、与えられているのであります。

## 「十月～十二月のことば」

太陽の会では、館内入口・本堂入口に「月のことば」を掲載させて頂いております。お経は難しいと思われる方もいらっしゃると思いますが、身近なやさしいお言葉として皆様のお心で味わって頂けたら幸いです。

### 【十月のことば】

念仏というの

私に現れた仏の行い

「坂東性純」

念仏は私のはたらきではなくて、阿弥陀さまの具体的な現れであります。「念仏する」という行いは、私の行いであるままが阿弥陀さまの行いであるという意味を持ちます。南無阿弥陀仏のお念仏は、阿弥陀さまが一切の自力の行を選び捨て、念仏一行を選びとり、善悪・賢愚のへだてなく万人を平等に救い取ろうと願われた、選択本願の行なのです。そしてその念仏は、阿弥陀さまが南無阿弥陀仏という声・言葉となって、私たちの煩惱

生活のなかに入り満ちて、煩惱という自分の殻に閉ざされている私たちを呼び覚まし、さどりの世界へと向かわせるはたらきであって、これは私たちの上に現れている阿弥陀さまの行いなのです。

### 【十一月のことば】

生の依りどころを与え

死の帰するところを与えていくのが

南無阿弥陀仏

「金子大栄」

現代では、多くの人が自分の苦悩や、この世をどう生きるか、幸せになるにはどのような宗教が自分にふさわしいのか、その解決法を情報収集するような態度で宗教に触れています。しかしそれは情報の消費であって、次から次へと情報を取り込んだことで、かえって迷いを深めてしまうことにもなりかねません。

どのような教えであっても、それを利用し、何かに至るための道筋のように考えるのではなく、その教えそのものが私たちの行きつくところ目的になるのです。宗教に遇うということは、自分が何者であるかが知らされるといふことです。そ

して自分の考えを中心に生きてきた生き方が、教えを中心にして生きていく生き方へと転換されるのです。それこそ救いなのです。その教えのように生き抜くということができて、初めて人は宗教のなかに生きていくということがいえるのだと思います。

### 【十二月のことば】

一人一人がお浄土を飾っていく

一輪一輪の花になる

「祥實園」

私たちは阿弥陀さまを共通のみ親と仰ぐ兄弟であり、姉妹であり、お互いにみ仏の眷属の一人として、如来さまの浄土莊嚴の聖なるみわざに参加しているものであるといわれているのです。ですから私たち一人一人が浄土を飾っていく一輪の花になるのだと味わわせていただくのです。

浄土に生まれ往くいのちを今生きているのであって、決して滅びゆくいのちを生きているのではないと教えてくださっています。